

平成22年3月期 決算短信 — 補足説明資料 —

もっとつながる明日へ
— Total Communication —



2010年5月7日

株式会社 ビック東海(2306)

代表取締役社長 早川 博己



平成22年3月期決算の業績(連結)

(単位:百万円)

	実績	公表	前期	公表比	前期比
売上高	42,758	42,900	38,195	99.7%	111.9%
営業利益	5,540	5,100	4,502	108.6%	123.1%
経常利益	5,235	4,700	4,235	111.4%	123.6%
当期純利益	2,815	2,560	2,528	110.0%	111.3%
1株当たり 当期純利益	75.88円	68.99円	64.10円	110.0%	118.4%

平成22年3月期決算の業績(連結)

(単位:百万円)

	CATV事業	CS事業	SIS事業	その他	消去又は 全社	連結
売上高	16,379	15,049	11,475	26	△ 172	42,758
(前期比)	(127.3%)	(104.7%)	(103.4%)	(97.2%)	—	(111.9%)
営業利益	2,062	3,570	966	21	△ 1,080	5,540
(前期比)	(146.3%)	(110.9%)	(111.7%)	(96.3%)	—	(123.1%)

※各セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高が含まれております。

連結業績の推移・予想

5期連続 増収・増益(経常利益)達成

平成23年3月期についても増収・増益を予想

(単位:百万円)

	平成18年3月期 実績	平成19年3月期 実績	平成20年3月期 実績	平成21年3月期 実績	平成22年3月期 実績	平成23年3月期 予想
売上高	23,436	33,924	35,089	38,195	42,758	50,000
営業利益	2,710	4,415	4,371	4,502	5,540	6,000
経常利益	2,567	4,196	4,223	4,235	5,235	5,500
当期純利益	2,594	4,112	2,333	2,528	2,815	3,000
1株当たり純利益	94.66円	102.74円	58.23円	64.10円	75.88円	81.58円
配当金	17.50円	25.0円	25.0円	26.0円	30.0円	30.0円

※平成17年10月 トーカイ・コムと合併。

※平成19年3月期で青色繰越欠損金 解消。

平成22年3月期 連結期末件数動態

(単位:千件)

通信		22/3期			
		期首件数	純増件数	期末件数	
CATV	FTTH	56	29	85	
	インターネット	42	37	80	
	CATV 計	98	66	164	
CS	ISP直販	FTTH	187	75	262
		ADSL	114	△ 22	92
		小計	302	53	355
	ホールセール	159	△ 27	131	
	CS 計	460	26	486	
通信 計		558	92	650	

放送		22/3期		
		期首件数	純増件数	期末件数
CATV放送		335	186	521
(デジタル多チャンネル)		(80)	(43)	(123)

*単位未満四捨五入

事業領域の拡大

平成21年12月 CATV事業者2社の株式を取得し、子会社化

エルシーバイ株式会社

- 本社所在地 : 長野県諏訪市
- 資本金 : 3億5,350万円
- 対象エリア : 長野県諏訪市、
岡谷市、茅野市 他
- 件数 放送:96千件
通信:24千件(12月末時点)



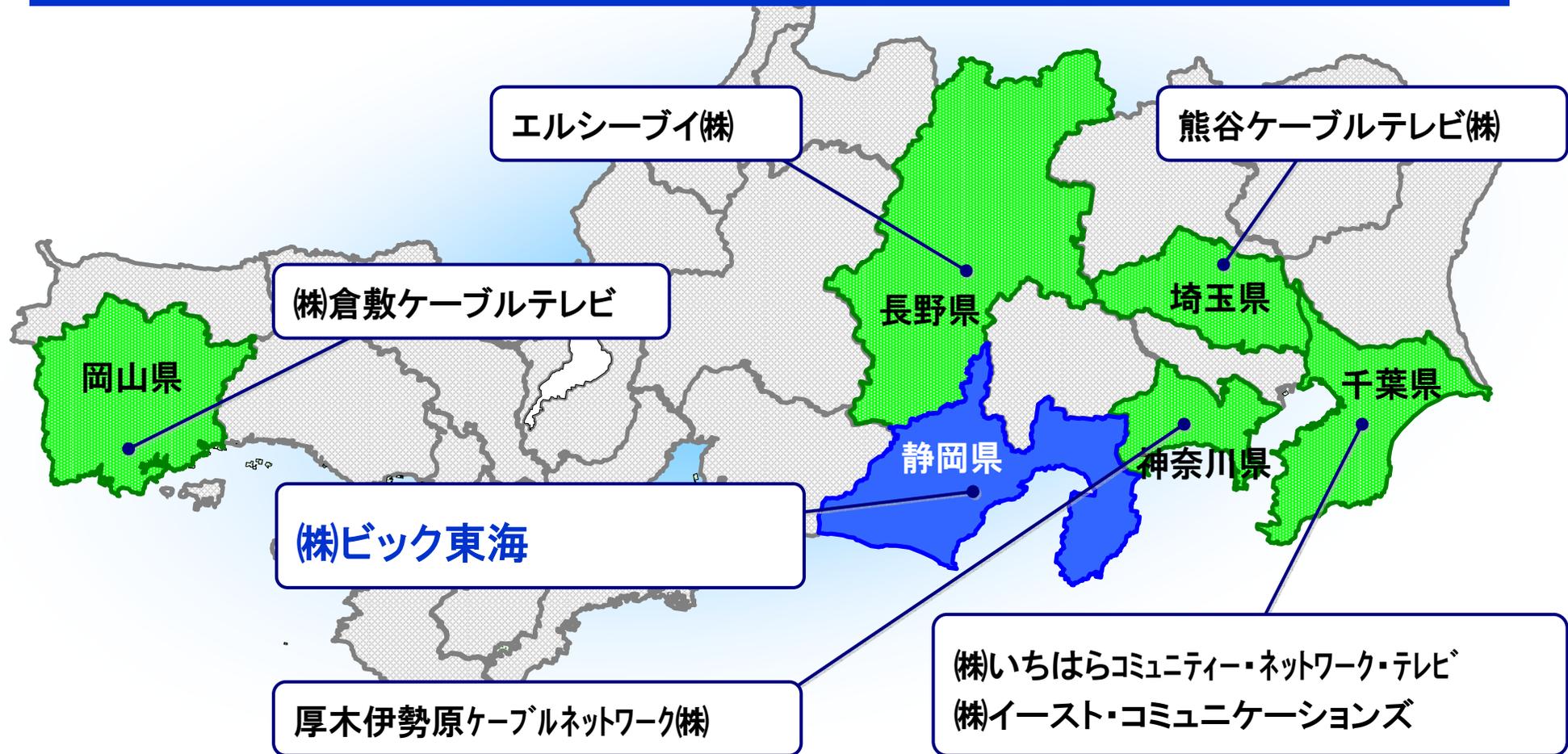
株式会社倉敷ケーブルテレビ

- 本社所在地 : 岡山県倉敷市
- 資本金 : 4億円
- 対象エリア : 岡山県倉敷市、
総社市、岡山市 他
- 件数 放送:83千件
通信:21千件(12月末時点)



CATVのサービスエリア

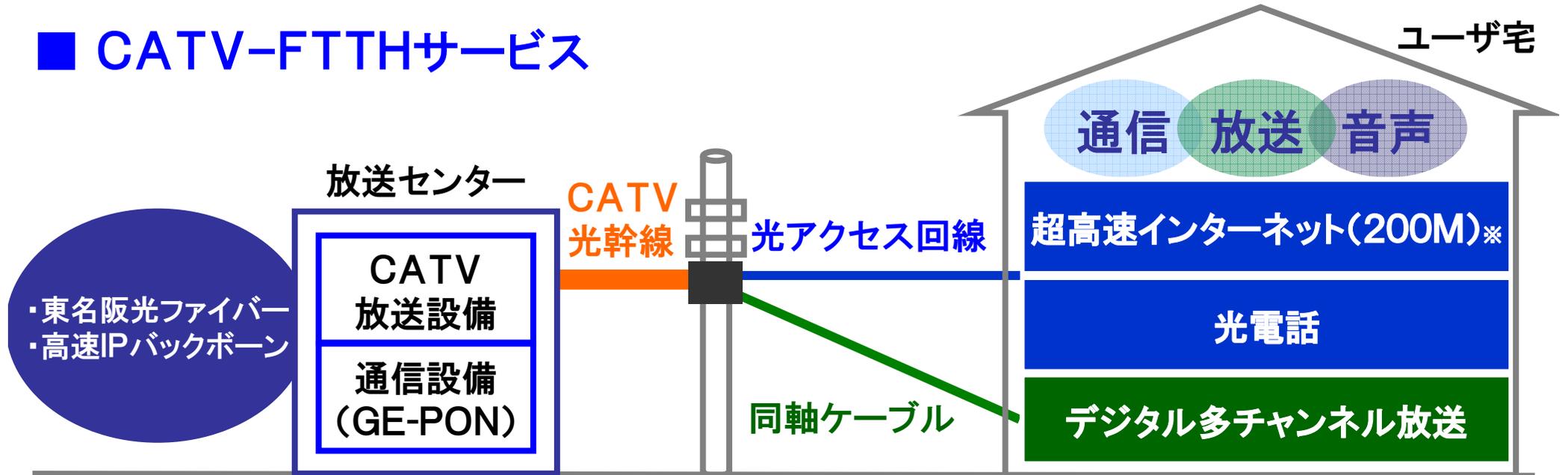
- CATV事業は、ビック東海及び子会社6社により広域に展開。6県にまたがるMSO（マルチプル・システム・オペレーター）として統括運営している。



CATV-FTTHサービス

自社保有の事業資源と技術力を統合したビジネスモデル

■ CATV-FTTHサービス



光幹線ネットワークから光アクセス回線までを自社で保有

高品質かつ多様な次世代サービスを提供可能。